

理事者各位

平成 29 年 9 月 19 日

千葉県民間保育振興会
会 長 高橋 克文

理事者会議開催通知

下記の通り理事者会議を開催いたしますので、宜しくご参集の程お願い申し上げます。

記

日時 平成 29 年 9 月 19 日 (火) 10 時 00 分 ~ 12 時 00 分

場所 きぼーる 15 階 千葉市ビジネス支援センター会議室 4 (千葉市)

議題 議事日程通り

議事日程

- 1, 会長挨拶 (高橋 克文 会長)
- 2, 議長就任 議長 (丸山 純 副会長)
- 3, 定足数確認 (田中 幸夫)
- 4, 資料確認 (事務局長) 事前配布資料 枚 (本用紙を含む)
当日配布 枚 (内差替資料 枚)
合計 枚
- 5, 議事録作成人紹介 作成人 (田中 幸夫)
- 6, 議事録署名人 (議 長)
(山田 裕宇記) (橘 朱美)
- 7, 前回議事録承認 (議 長)

- 議題の確認 (議長)
- 8, 新議題の採択 (議長)
- (協議事項)
- 処遇改善Ⅱ研修会 役割分担 (事務局)
- (協議事項)
- ホームページリニューアル (案) (広報)

- 9, 本日の議題
- (審議事項)
- ① 養成校と保育施設の情報交換会報告並びに決算 (案) 承認の件 (経営研究)
- (協議事項)
- ① 第2回 地域代表者会議企画の件 (調査要望)

10, 各種報告

事務局

- ・ 処遇改善Ⅱ研修会参加者の進捗状況

研修委員会

・

広報委員会

・

調査要望委員会

- ・ 要望書の提出報告、保育士採用に関する補助要綱状況調査報告 (1期分)

経営研究委員会

- ・ 防災研修会 (案) 企画について

保育者の集い委員会

- ・ 集い 進捗状況報告

青年部会

- ・ 9月研修会報告

その他

- ・ キャリアアップ制度研修について

11, 次回開催日時場所確認 (事務局)

日 時 平成29年 10月 17日 (火) 10時 00分 ~ 12時 00分

場 所 きぼーる 15階 千葉市ビジネス支援センター特別会議室 (千葉市)

平成 29 年度 千葉県民間保育振興会 第 4 回理事者会議事録

1. 日時 : 平成 29 年 7 月 18 日 (火) 10 : 00 ~ 12 : 00
2. 場所 : きぼーる 15 階 千葉市ビジネス支援センター会議室 4
3. 出欠者

出席者 (14 名 : 敬称略)

高橋 克文 (丸山旭保育園)	芝田 三津子 (原木保育園)
篠田 光代 (八木北保育園)	鈴木 眞廣 (和光保育園)
高橋 弘道 (明照保育園)	田中 幸夫 (新井保育園)
久居 麻紀子 (音のゆりかご保育園)	後藤 敏宏 (こでまり保育園)
小島 基江 (つくし保育園)	小室 香 (国府台保育園)
岩間 真佐代 (弁天保育園)	長島 博樹 (光の子保育園)
藤井 威朗 (チューリップ保育園)	田鎖 美穂 (花の子保育園)

オブザーバー

猪瀬 貴大 (愛泉保育園)

欠席者 (12 名 : 敬称略)

平野 弘和 (岩根保育園)	丸山 純 (第二勝田保育園)	茂呂 剛 (新木戸保育園)
飯田 秀正 (若杉保育園)	飯島 一幸 (さくら保育園)	平野 富昭 (海神南保育園)
嶋本 賢修 (白井保育園)	橘 朱美 (いわさき保育園)	伊藤 未来 (子すずめ保育園)
熱田 寛明 (東保育園)	山田 裕宇記 (小金西グレース保育園)	
村上 輝子 (えどがわ南流山保育園)		

4. 【会長挨拶】

高橋会長より以下の挨拶がなされた。

本日は、大変お忙しい中、ご出席頂き有難うございます。前回理事会から本理事会までの間に養成校との懇談会が行われました。当日は、多数の養成校にご参加頂く中、様々な議論が双方にて行われました。また、大変有意義な時間となりました。その中で養成校の学生が実習活動を行う際に、実習経験がより各施設へ就職に繋がるよう、懇談会等の機会でも今後の課題及び改善についても双方で話し合っていきたいなどの意見も養成校関係者の方から頂くことが出来、今後に繋がれたらと思います。また、今年から県より保育士手当が支給されますが、現在、各施設で保育士として活躍されている一人ひとりが処遇面でよりよい改善が出来るように行政と各団体や施設が連携し、進めて頂ければと思います。最後に、今期から午前中の理事会開催になり、各々のご都合がありますが、次回以降も引き続き理事会へのご出席にご協力頂ければと思います。よろしく申し上げます。

5.【議長就任】

鈴木眞廣副会長が任命され開会宣言がなされた。

6.【定足数の確認】

田中総務委員長より「理事者総数 26 名中 11 名出席並びに委任欠席 4 名であり過半数の出席が確認され、定足数の充足が確認された」との報告がなされた。

7.【資料確認】

久居事務局長より、以下の資料の確認がなされた。

- ・ 7 月理事者会議開催通知
- ・ 6 月理事者会議議事録
- ・ ホームページ再構築について
- ・ 保育士採用に関する補助要綱状況調査
- ・ 給食に関する調査
- ・ 県への予算要望書（当日資料）
- ・ 会計報告書（当日資料）

8.【議事録作成】

猪瀬貴大（愛泉保育園）が 7 月度議事録の作成担当とされた。

9.【議事録署名人】

- ・ 議長：鈴木 眞廣（和光保育園）
- ・ 署名人：小島 基江（つくし保育園） 小島 基江（つくし保育園）
が指名された。

10.【前回議事録承認】

前回議事録が承認された。

11.【新議題の採択】

特になし。

12.本日の議題

【審議事項】

特になし。

【協議事項】

<ホームページ再構築（案）について>

藤井広報委員長より本協議事項に関して事前に配られた資料を元に協議がなされた。概要は以下に記載する。

- ・前回理事会にて再協議事項として上げられ、委員会にて内容等を再検討し、新たに資料が出された。詳細は別紙にて記載するものとする。
- ・内容の改善について特段意見は出されなかったが、運用する際の各委員会の役割等について検討していく必要があるのではないかとの意見も出された。

<平成 29 年度の調査票について>

高橋調査要望委員長より本協議事項に関して事前に配られた資料を元に協議がなされた。概要は以下に記載する。

- ・本協議事項に関する調査票の主旨並びに内容については、前回理事会にて確認後、承認がされた。本理事会では、調査票の最終内容並びに会員園に対し調査を依頼する時期について話し合われた。
- ・前回理事会後、調査要望委員会にて委員会が開かれたとの事。その中で今年度より施行される処遇改善Ⅱ（以下キャリアアップ制度とする）について、各園がこの制度を取組んでいく中、より円滑に進める為に、調査票の内容についてキャリアアップ制度を記載したいとの事。また、時期については早期の集計及び調査依頼を検討しているとの事。具体的な時期は下記に記載する。なお、本理事会終了後に調査票の内容等で何かあれば高橋調査要望委員長へメール等でご連絡頂きたいとのこと。

7～10月：調査時期（7月調査票を会員園へ郵送）

8月末：第一締め切り日

9月上旬：第一締め切り日における集計結果を公表

10～11月：最終締め切り後、全体公表

<給食に関する調査について>

丸山副会長より本協議事項に関して事前に配られた資料を元に協議がなされた。概要は以下に記載する。

- ・全国私立保育園連盟調査部より加盟園に対し、各園の給食対応（職員配置等）について調査依頼をさせて頂きたいとのこと。
- ・各施設においてアレルギー対応食、0歳児の離乳食対応等が年々増加し、それによる職員配置も増える中、従来の職員配置基準においては対応が難しくなっているかと思われます。そのような中、保育士の処遇や配置改善だけでなく給食を作る調理員及び栄養士等についても同様の改善が必要であると考えられ、加盟園の皆様へ調査依頼をさせて頂く経緯となりましたとのこと。
- ・調査時期としては、9月以降に予定しているとのこと。また届きましたら、各園のよりよい改善に向ける為にも、回答へご協力を頂きたいとのこと。

<県への要望書について>

高橋調査要望委員長より本協議事項に関して当日に配られた資料を元に協議がなされた。概要は以下に記載する。

- ・7月12日に調査要望委員会と千葉県保育協議会会長にて県へ提出する予算要望書の確認、及び話し合いが行われた。その後、前回理事会における検討事項も含め、本理事会に協議事項として上げさせて頂いた資料が予算要望書の最終案になりますとのこと。詳細については、別紙に記載するものとする。
- ・要望書の内容において、保育士確保、職員の人員配置改善、事務作業の負担増などの記載について、文言やレイアウト等を修正及び改善してもいいのではないかとの意見も出された。各々で要望書について何かあれば、本理事会後、1週間を目途に高橋調査要望委員長まで連絡することとされた。

13.各種報告事項

○ 事務局

- ・久居事務局長より当日配布した会計報告書について各理事で確認して頂きたいとのこと。
- ・6月に当会の会費請求を行わせて頂きましたとのこと。

○ 研修委員会

- ・特になし。

○ 広報委員会

- ・特になし。

○ 調査要望委員会

- ・高橋調査要望委員長より6月20日に行われた地域代表者会議の報告がされた。
- ・収支等の報告は、今後メールにて送らせて頂きますとのこと。また、12月に第2回地域代表者会議を予定しているとのこと。

○ 経営研究委員会

- ・特になし。

○ 保育者の集い委員会

- ・丸山副部長より保育者の集い委員会が行われたとの報告がされた。また、今年度の分科会の内容について、新たに研修委員会における研修報告を行うことを検討しているとのこと。内容並びに方法については、研修委員会及び保育者の集い委員会、双方で連携し、進めていくとのこと。

○ 青年部会

・特になし。

○ その他

・特になし。

次回開催日時場所確認

日時：平成 29 年 9 月 19 日（火） 午前 10 時 ～ 午前 12 時

場所：きぼーる 15F 千葉県ビジネス支援センター会議室 4

以上をもち 鈴木 眞廣議長 の閉会宣言により終了となる。

本理事会の正確を期するため、以下署名捺印する。

議長

和光保育園

鈴木 眞廣

印

議事録署名人

つくし保育園

小島 基江

印

国府台保育園

小室 香

印

平成29年9月19日

協議事項	No.	
審議事項		
別紙資料	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	枚

担当委員会名	経営研究委員会委員会
担当副会長	篠田 光代 印
委員長	後藤 敏宏 印
作成者	後藤 敏宏 印
会計	飯島 一幸 印

千葉県民間保育振興会

養成校と保育施設の情報交換会報告並びに決算（案）承認の件

事業名：養成校と保育施設の情報交換会		
担当委員会名	担当副会長名	委員長名
経営研究委員会	篠田 光代	後藤 敏宏
(委員会メンバー) ・嶋本 賢修 ・杉本 正人 ・富澤 真史 ・三津田 優 ・村上 輝子		
参加人数	40人	
<p>準備（準備にどのような努力をしたか）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画にあたり全員で知恵を出し合った ・会場使用許可について、備品等含め費用負担なしで借りることができた。 ・会場の西部防災センターとの打ち合わせを綿密に行った。 ・動員を伸ばすべく各市町村、園長会等でのPRを行った。 ・役割分担を明確にし、それぞれの役割等をしっかりと確認した。 ・事前アンケートを実施することによりスムーズな進行を心掛け、また当日がより有意義なものとなるよう努力した。 ・養成校側と連携を図り、日程・内容の協議を行った。 ・会場手配に苦慮した。 ・さらに交友を深めるため、親睦会を企画・実施した。 <p>委員会開催 4回</p>		

<p>内容</p>	<p>開催日時：平成29年6月23日（金） 14時30分～17時00分 開催場所：千葉市ビジネス支援センター15階 会議室4 事業内容：振興会理事者、加盟園理事長・園長と保育士養成校関係者と懇談し、保育施設と養成校の相互理解を深める。また、事前に取ったアンケートの回答を基に、それぞれの立場から今後の県内の民間保育業界発展のための意見交換の場とする。 〔1部〕 養成校より現状の発表 〔2部〕 養成校と保育施設の意見交換 （3グループ：20分×3回転）</p>
<p>結果（まとめ）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全加盟園を対象として初めての開催であったが、内容的に素晴らしかった（9割以上の評価） ・時間が足りないとの声も多く、時間配分等、配慮が必要であった ・十分なりハーサルを行ったため、進行はスムーズであった ・案内板を設置する等、会場案内に配慮すべきであった ・お断りをした方がいる中で、当日参加を認めてしまった ・養成校側の懇親会参加が3名と少なく、残念であった
<p>対外目的の達成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保育現場の現状や求められている保育者像を知る事で保育者養成に役立つ機会となった
<p>対内目的の達成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の学生の実態（特徴・意識・志向等）や養成校教育の実状を知り、現場の現状とすり合わせることで相互理解を深めることができた
<p>趣旨の達成</p>	<p>達成の検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的に達した点 養成校とそれを受け入れる保育施設間で互いが抱える問題を共有し、県内養成校との連携強化に繋げる機会となった ・事業目的に達しなかった点 なし

参加養成校一覧			
番号	学校名	参加講師	グループ
①	植草学園大学	金子功一	A
②	植草学園短期大学	長嶺章子	B
		小林鶴枝	C
③	淑徳大学	仲本美央	A
④	城西国際大学	大内善広	B
⑤	聖徳大学短期大学	寺田博行	C
⑥	千葉敬愛短期大学	阿部孝志	A
⑦	千葉経済短期大学	上村麻郁	B
		高野浩	C
⑧	千葉女子専門学校	川崎康介	A
		初谷千鶴子	B
⑨	成田国際福祉専門学校	友永粧子	C
		平山紀子	A
⑩	船橋情報ビジネス専門学校	小川美奈子	B

養成校と保育施設の情報交換会 参加一覧表

	氏名	役職	ブロック	園名	グループ
1	高橋克文	園長	船橋市	丸山旭保育園	A
2	尾崎緑	園長	船橋市	東船橋ちとせ保育園	B
3	久保隆	園長	流山市	ミルキーホーム向小金園	C
4	飯田秀正	園長	山武市	若杉保育園	A
5	利光美亜子	園長	四街道市	四街道保育園	B
6	吉江規隆	理事長	千葉市	若梅保育園	C
7	飯田栄子	園長	山武市	日向保育園	A
8	松丸健太郎	事務長	市川市	かいづか保育園	B
9	森田恵	園長	木更津市	認定こども園 木更津みらい	C
10	久居麻紀子	園長	松戸市	音のゆりかご保育園	A
11	畑佐健二郎	園長	千葉市	打瀬保育園	B
12	進藤千恵美	園長	浦安市	愛和元町保育園	C
13	金子真理子	理事長	船橋市	高根台グリーンキディ保育園	A
14	加藤光男	事務長	市川市	風の谷こども園	B
15	鈴木有	園長	浦安市	浦安駅前保育園	C
16	渡辺恵之助	園長	一宮町	東浪見こども園	A
17	中村かおる	保育アドバイザー	鎌ヶ谷市	ふじのこ保育園	B
18	飯島一幸	園長	船橋市	さくら保育園	C
委員会メンバー					
19	篠田光代	園長	流山市	八木北保育園	A
20	後藤敏宏	園長	船橋市	こでまり保育園	B
21	嶋本賢修	園長	白井市	白井保育園	C
22	村上輝子	園長	流山市	えどがわ南流山保育園	A
23	三津田優	園長	船橋市	かもめ保育園	B
24	杉本正人	園長	船橋市	たかね台ベビーホーム	C
25	富澤真史	園長	白井市	ひまわり保育園	A

写真（視覚的な記録）



平成29年6月23日

千葉県民会保育振興会
経営研究委員会

千葉県民間保育振興会

「保育士養成校と保育施設の情報交換会」 アンケート集計結果

●今回の情報交換会は、全体のご満足頂けましたでしょうか？

1 非常に満足 4 2 満足 6 3 ふつう 2 4 やや不満 0 5 不満 0 未回答 1
理由

- ・もう少し時間があると良い。
- ・有意義だった
- ・貴重な話が聞けて参考になった
- ・色々な意見が聞けてよかった
- ・学校や他の保育園の話が聞けてよかった
- ・また企画してほしい
- ・企画がすばらしかった

●今回、情報交換会の内容は参考になりましたでしょうか？

1 大変参考になった 5 2 参考になった 6 3 ふつう 1 4 あまり参考にならなかった 0
未回答 1

特に参考になった内容、もっと知りたかった内容等お書きください。

—参考になった内容—

- ・学生がどんな事を望んでいるか分かってよかった。
- ・養成校と学生の生の声が聞けてよかった。
- ・実習、面接を申し込まれる園になるための話をききたい。
- ・学校と現場の意識の違いがあると感じた。
- ・実習の実態が聞けてよかった。
- ・養成校から保育施設への要望が直接聞けてよかった
- ・求人票の書き方についてアドバイスも聞けてよかった。

—知りたかった内容—

- ・男性保育士の割合を知りたかった
- ・学生の動向、意思決定の動き
- ・効果的な求人のお出し方

●感想、お気づきの点等ございましたらお書きください。

- ・また参加したい。また企画してほしい。
- ・養成校と協力できる事が具体化できると良いと思った。
- ・良い企画だった。
- ・地域の特性が大きい事がわかったので地域やテーマを細かく決めても良いと思った。
- ・参加養成校からのレジメがあると、より深まった議論ができたのではないかと考えた。
- ・名札と名簿があるので、自己紹介はなくても良かったのではないかと。
- ・時間が短く、2時間くらいじっくり話あいたかった。

平成29年6月23日

千葉県民会保育振興会
経営研究委員会

千葉県民間保育振興会

「保育士養成校と保育施設の情報交換会」 アンケート集計結果

●今回の情報交換会は、全体のご満足頂けましたでしょうか？

1 非常に満足 4 2 満足 7 3 ふつう 0 4 やや不満 0 5 不満 0

理由

- ・ お互いの考えを交わし、方向性を考えあう事ができた。
- ・ 実習生の受け入れ、保育園の要望や現状がわかった
- ・ 企画、内容が濃くとても良かった
- ・ 保育施設との情報を交換する機会がないので、今回参加できてよかった
- ・ フリートークの時間が短かった

●今回、情報交換会の内容は参考になりましたでしょうか？

1 大変参考になった 6 2 参考になった 5 3 ふつう 0 4 あまり参考にならなかった 0

特に参考になった内容、もっと知りたかった内容等お書きください。

—参考になった内容—

- ・ 学生が幼稚園ではなく保育施設を選択する理由について質問いただき、色々考える事がありました。
- ・ 保育施設だけでなく、養成校とも情報の交換ができて良かった
- ・ 学生（卒業生）の就職後の様子の一部を知ることができた
- ・ 現場の先生方よりしっかり学生を育ててほしいというお言葉をいただき受け止めました。厳しいお言葉嬉しかったです。
- ・ 保育施設と養成校が連携をとりあえる関係性である事

—知りたかった内容—

- ・ 養成校側への要望をもっと聞きたかった
- ・ 実習の受け入れについての考え方
- ・ 保育現場の実状、ニーズ

●感想、お気づきの点等ございましたらお書きください。

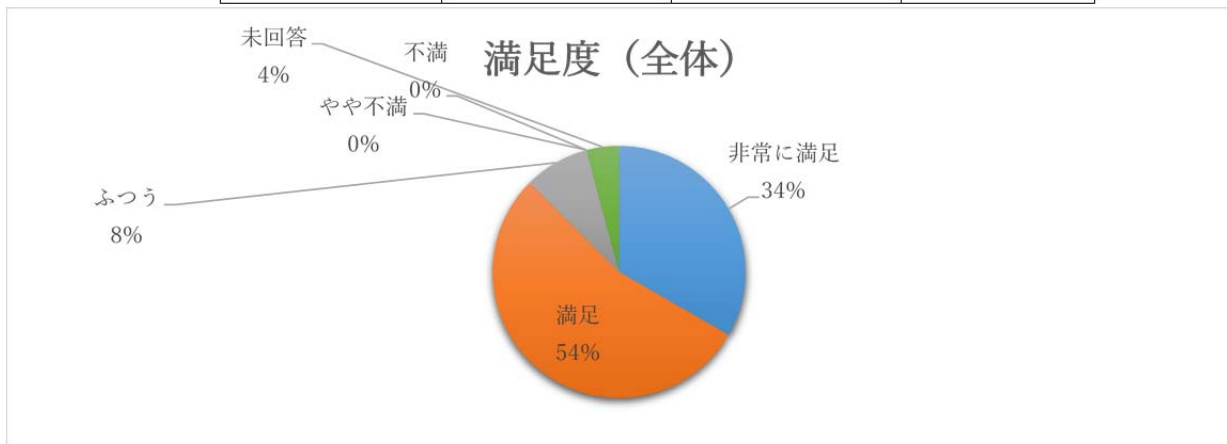
- ・ 良い機会でした。貴重な時間でした。
- ・ 来年度も参加させていただきたい
- ・ 養成校側からの質問も考えて参加したい
- ・ 次回も参加させていただきたい
- ・ さらに情報を蓄えて今後に臨みたい
- ・ 日中、授業調整が難しい
- ・ 時間にもう少し余裕があるとよかった

アンケート 集計結果

アンケート 回収 全体: 24枚 保育施設: 13枚 養成校: 11枚

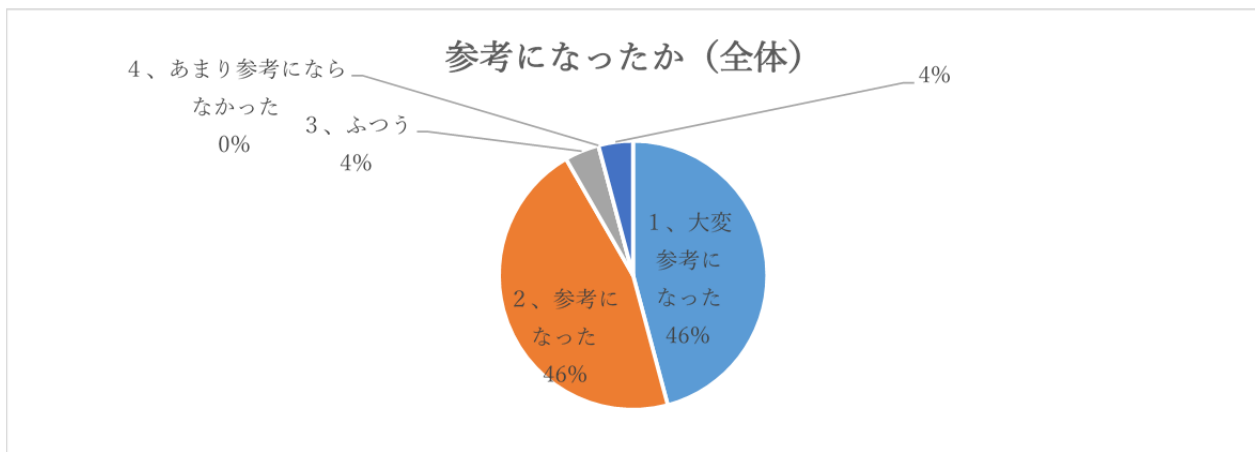
●今回の情報交換会は、全体的にご満足頂けましたでしょうか？

回答	養成校	保育施設	全体(合計)
1、非常に満足	4	4	8
2、満足	7	6	13
3、ふつう	0	2	2
4、やや不満	0	0	0
5、不満	0	0	0
未回答	0	1	1



●今回、情報交換会の内容は参考になりましたでしょうか？

回答	養成校	保育施設	全体(合計)
1、大変参考になった	6	5	11
2、参考になった	5	6	11
3、ふつう	0	1	1
4、あまり参考にならなかった	0	0	0
未回答	0	1	1



平成29年度 第2回 地域代表者会議企画書

H29. 9. 19

調査要望委員長 高橋弘道

(趣 旨)

千葉県民間保育振興会加盟園は千葉県全域にわたり、その地域ごとの状況は様々であり、また抱える問題も多岐にわたります。

そこで各地域からその代表者にお集まりいただき、抱える課題や問題点を出し合っただき、それを千葉県への要望書や今後の事業展開などに反映させたいと考え、地域代表者会議を企画します。

(日程・開催場所)

日 時 : 平成30年2月 日 () 17時00分～20時00分(参加費3,000円)

場 所 : 松戸市 or 市川市

(住所:) (電話:)

(内 容)

- 開会 ○会長挨拶 ○要望報告(弘道10分)
- 各地域報告(5分×10) ○乾杯・・・※乾杯後、再度各地域にマイク回す?
～食事の合間に各委員会活動案内、PR(5～10分)～
- 研修案内(研修委) ○保育者の集い報告(集い委) ○経営委(経営委)
- 広報案内(広報委) ○青年部会案内(青年部会)
- 閉 会

(役割分担)

- 進行() ○会場設営(調要委) ○ビデオ写真撮影(広報委)

(収 支)

(収入)	(金額)		(支出)	(金額)	
・参加費	75,000	3千円×25人	・飲食費	200,000	8千円×25人
・プロジェクト費	205,000		・会場費	50,000	備品使用料込
			・資料代	5,000	200円×25部
			・予備費	25,000	
合 計	280,000		合 計	280,000	

平成29年度 第1回 地域代表者会議報告書

H29. 7. 18

調査要望委員長 高橋弘道

(日程・開催場所)

日 時 : 平成29年6月20日(火) 17時00分～20時15分

場 所 : Ganzo (ガンツォ) 千葉中央駅前店 (駅徒歩2分) 2階貸し切り

(内 容)

- 開会○会長挨拶(克文) ○県議挨拶(茂呂) ○調査報告(弘道) ○要望案(熱田)
- 各地域報告 ~ ・生田(船橋)・川副(市川)・知久(松戸)・樋口(流山)
・八千代(茂呂)・匝瑳(熱田)・富津(鈴木)・佐倉(長島)
・千葉(藤井)・浦安(指田)・四街道(中村)・一宮(渡辺)
- 乾杯(渡辺)～情報交換会
- 各委員会活動案内 ~ ・研修委(長島)・経営研究委(後藤)
・集い委(久居)・広報委(藤井)・青年部会(田鎖)
- 29年度調査案内(橘) ○閉会

(役割分担)

- 進行(弘道・橘) ○会場設営、記録(調要委) ○写真撮影(広報委)

(収 支)

(収入)	(予算)	(決算)	備考
・参加費	75,000	78,000	3千円×26名=78,000円
・プロジェクト費	125,000	91,400	
合 計	200,000	169,400	

(支出)	(予算)	(決算)	備考
・飲食費	125,000	130,000	5千円×26人=130,000円
・会場費	50,000	30,000	備品使用料込
・資料代	5,000	9,400	20円×30部、後送分(300円+140円)×20部
・予備費	20,000	0	
合 計	200,000	169,400	

(総 括)

進行や機材操作が不慣れであったため、途中スムーズではなかった場面もあった。それでも会議の趣旨に照らして様々な地域からの参加者から地域の実情について発表してもらい、情報を共有することはおおむね達成できたのではないかな。

その後の懇親会でも和やかな雰囲気交流する姿が多く見られ、また委員会発表にも興味深く聞き入る方の姿があったことは、今まであまり振興会活動に参加したことのない方が当会を知るきっかけになったのではないかな。

千葉県保育協議会と合同での県への要望書提出報告書

H 2 9 . 9 . 1 9

調査要望委員長 高橋弘道

日 時：平成29年月日（水）9：58～10：45

参加者：振興会から、高橋克文会長、丸山純担当副会長、高橋弘道委員長

県保協から、圓藤弘典会長、渡辺恵之助副会長、鈴木美紀子副会長、他

相手側：健康福祉部長、他

日 程： 9：30 千葉県庁ロビー集合

9：58 圓藤会長、克文会長挨拶

10：03 振興会弘道委員長より要望書の説明

10：20 保協鈴木副会長より保協の要望を伝える

高橋克文会長より振興会からの要望を伝える

10：30 部長より要望に対する取り組みへの意向表明

10：45 解散

報告書：

高橋会長、圓藤会長とともに挨拶の中で、県内の保育状況として都市部での待機児童、また県内全域における保育士不足の問題、そして子ども子育て新制度による保育園運営への影響について問題意識を示され、保育団体の垣根なく、県内の民間保育園が一つとなってその解決に向けて力を合わせていく姿勢を示されました。

そして、今回は振興会から弘道委員長より要望書についての説明を行い、続いて保協の要望について保協の鈴木副会長、振興会の要望について振興会高橋会長より説明がありました。

一通りの要望を終えた後、部長からの講評として、まず振興会の会員数が大幅に増えたことへの驚きを示されました。そして担当課として、保育現場の状況や困っていることなどに耳を傾け、県内の保育環境向上に向けて、特に保育士確保は最重要課題として積極的に取り組んでいきたい旨の意見を表明されました。



保育士採用に関する補助要綱状況調査報告書 1期分

千葉県民間保育振興会 会長 高橋 克文
調査要望委員会 委員長 高橋 弘道

趣 旨

待機児童の解消に向け、東京はじめ都市部を中心に定員枠に拡大、新設園の整備が継続して進む中、保育士不足は深刻な問題をなっています。

各自治体もその状況に手をこまねている訳ではなく、問題解決に向けて処遇の改善をはじめとした手当を増やす施策等を競っていますが、状況改善には至っていません。

むしろ、そうした保育士囲み込み政策は、保育士不足を全国的にひろめている懸念すらあります。そこで、保育士不足解消として各市がどのように補助制度を作り、各園それらをどのように利用しているか等、それに基づいた制度設計について国や県に要望していく為、現場の実態について調査を行いました。

内 容

- 市川、船橋、松戸、流山、八千代の5市の補助要綱状況に関すること
- 各市の補助に対する保育園の対応について
- キャリアアップ補助金の対応について
- その他

調査対象

千葉県民間保育振興会会員園

※全ての設問に全回答園が記入しているわけではありませんので、必ずしも各項目の総数が回答会員数と同数とはなっていません。

調査時期

平成29年度 7～10月

(8月末第1期締め切り、10月末最終締め切り)

調査方法

調査書を配布、回収する。集計結果は、振興会ホームページ等の広報を通して還元する。

1、市町に単独補助金について、お書き下さい。

給与上乗せ補助金にどう思われますか。

十分満足（ 4 ） 満足（ 18 ） ふつう（ 1 ） 不満足（ 13 ）

制度はない（ 6 ） 無回答（ 4 ）

その理由について具体的に教えて下さい。

<十分満足・満足>

- ・市単独補助金を補助して頂いていることで離職を止めることに繋がっている（浦安市）
- ・市の財政上、現在以上は望めないと感じるので、継続性に不安が大きい。上がった方がいいが下げるのは大きな反発が予想される。（松戸）
- ・現状としては十分に満足だが、今後、継続が不安（松戸市）
- ・給与が安いので、保育士の励みになると思います。
- ・仕事に活力が出てきた。（松戸市）
- ・他市町村と比較しても、職員に対する補助額については、満足している。
社会保険料の負担が増額する部分については、検討して頂きたい。（船橋市）
- ・保育士にとっては有難い補助だと思われます。しかし、他職種との差がつき、差別感が生じやすい。
保育園の仕事をする者全てに同じく考えて頂きたい。（船橋市）
- ・市単で年収が 45 万円程度上がるので、職員の生活を保障出来るから十分有難く思っている。（船橋市）
- ・近隣地域に比べると、配慮してもらっている。（船橋市）
- ・保育士にとっては有難い補助金だと思います。
しかし、他職員との差がつき差別感が生じやすい。保育園での仕事をする者全て、同じく考えて頂きたい。（船橋市）
- ・他市に比べて充実していると思われるが、隣接する東京都との差が開いていることが不安。又、調理員の額が低いことで、質の高い人材を確保する事が難しくなりつつある。（船橋市）
- ・県の補助を合わせ 30,000 円となる予定ですが、対象を全職員に広げてもらいたい。（八千代市）
- ・市単独補助金を補助して頂いていることで離職を止めることに繋がっています。（浦安市）
- ・少しでも出して頂けることに、感謝の気持ちです。（市川市）
- ・保育士について 32,100 円/月有り、有効に機能している。（船橋市）
- ・他市では行っていないところがあるので優遇されていると思う。（浦安市）
- ・元々の給与に問題があると感じていなかったのですが、どんどん支給額が増えることに不安を感じる。
お金だけでない部分がこの仕事にはあるので、この手当はずっと続かないことやしっかりやりがいの感じる働きをするように繰り返し伝えている。（浦安市）

<ふつう>

- ・全ての加算に対して加算があると望ましいが、職種ごとの金額の差は無くして欲しい。
- ・以前は、助成金はありませんでしたので、有難いと思っています。（船橋市）
- ・金額的には市として出していると思うが、他市のような明確な出し方ではないので分かりづらい。
(市川市)
- ・いつまで続くのか不安がある。（船橋市）
- ・以前は、助成金はありませんでしたので、有難いと思っています。（船橋市）
- ・給与上乗せされても、一般社会から比べると安い給与の為。（松戸市）

- ・補助金自体とてもありがたいものである。しかし基本給水準が低い為満足にはならない。人材確保に役立つ制度とイコールするのはまだ弱いものだと思う。(大網)
- ・これまでの経験年数によって、保育士、栄養士、調理師、看護師等加算されていましたが、県の補助金が加算されていることで、1年目から11年目までの保育士が一律で高くなっています。保育士確保の為という考えからすると、ベテランの保育士に対しても優遇されても良いのではないかと。
- ・船橋、市川市に近く職員が他市へ流れている。10月から市、県単補助で3万円のベースアップが可能になり近隣との格差が少なくなった。(白井市)

<不満足>

- ・保育士以外の加算も考えて欲しい。特に栄養士。(船橋市)
- ・保育士以外、事務、栄養士、園長などにも出して欲しい。(流山市)
- ・新採用におけるメリットはあるが、長期間低賃金で頑張ってくれている中堅以上の保育士には上乗せがなく、新人とベテランの賃金差がなくなっていく。(松戸市)
- ・金額が低い。目に見えて上乗せ額が分かりづらい。(松戸市)
- ・経験年数だけの基準では支給に無理があり、40,000円上限を決めず支給対象職員を増額出来れば良いと考えます。(市川)
- ・月額5,000円です。公私格差に繋がらないから。
- ・もっと金額を上乗せして欲しい。(市川市)
- ・メディアでは、2万円とか報道されていたのに、市川は「既に支払っている」から1万円のみと言われた。職員が納得しないと思うし、増額されたという実感が無い。(市川市)
- ・保育士以外の加算も考えて欲しい。(船橋市)
- ・保育士以外、事務、栄養士、園長にも出して欲しい。(流山市)
- ・補助の出し方が複雑。(千葉市)
- ・そもそも、市区町村での給与差額があること自体、不満足である。(山武市)
- ・経験年数が低い職員に対しての補助が高すぎる。同等の補助を経験のある職員にも補助すべき。(松戸市)

<どちらともいえない>

- ・保育士の雇用を目的としても雇用される立場であれば、対象者の枠を広げて欲しい。
(保育士のみでなく、園長も含め保育にたずさわる職員全て) (船橋市)
- ・他市町村にも運営している園があるため取り入れにくい。(松戸市)
- ・保育士への雇用を目的としても、雇用されている立場であれば対象者の枠を広げて欲しい。
(保育士のみではなく、園長も含め保育に携わる職員全て) (船橋市)
- ・職員処遇や保育施設従事者支援等、給与に関する補助金を複雑にする必要はあるのか。分かりやすく簡素化できないのだろうか。(松戸市)
- ・今の補助に対して満足等の思いはない。有難いとは思っている。
保育士不足の中、一つの差別化を図る手段だとは思いますが、金額を毎年上げていったりするのは根本的な解決ではないと思う。しかし、その中でも、こうして手厚く処遇を改善して頂いて非常にありがたいと思います。
- ・近隣の市町村に比べ、補助金を付けて頂けることがあまりない。(富里)

○家賃補助についてどう思われますか。

十分満足（ 3 ） 満足（ 16 ） ふつう（ 12 ） 不満足（ 15 ）
制度はない（ 11 ） 無回答（ 1 ）

その理由について具体的にお教え下さい。

<十分満足・満足>

- ・法人として利用はしてないが、利用できるの良いと思っている。（浦安市）
- ・そもそもやりすぎと感じている。給与改善がなされるなら不必要。財源の問題、税に関する手続きの手間、対象外職員との格差などの問題点が多い。5年という期限は賃貸契約（2年）との相性が悪い。（松戸）
- ・上京して勤務している職員がいるので助かります。（松戸市）
- ・採用にあたり家賃補助を魅力と勘じて応募者が多く感じられる。実際に法人でも利用者が多い。（松戸市）
- ・補助金支給対象者は満足している。しかし対象者でない職員との間に格差が生じている。（浦安市）
- ・保育士については、魅力のある内容と思う。船橋市の限定ではなく、限定エリアを広げて欲しい。（同法人、学校内等、移動を想定して）（船橋市）
- ・自宅からの通勤が不可能と思われる人材も応募しやすくなり、効果は見えてきている。（船橋市）
- ・今年度から5か月未満に制限がなくなり、制度を利用し易くなったから。（船橋市）
- ・おかげで採用も今年度は間に合った。（船橋市）
- ・10年間と区別がある為、ベテラン確保には繋がらず園としては保育者に定着して欲しい。（船橋市）
- ・自宅からの通勤が不可能と思われる人材も応募しやすくなりました。効果が見えてきている。（船橋市）
- ・満足だが、栄養士にもあると良い。（船橋市）
- ・大変喜ばれているが、補助する為の事務手続きは複雑であり、それに対する手当が少しでもあればと思う。（船橋市）
- ・金額が低い。目に見えて上乗せ額がわかりづらい。（松戸市）
- ・法人として利用していないが、利用できるの良いと思っている（浦安市）
- ・一人暮らしをするにあたり、十分な金額だと思う。（浦安市）
- ・今年度より支給されるようになりました。（白井市）
- ・制度は利用していない。何故ならば1人暮らしの職員のほとんどが制度を受けることが出来ない為。（浦安市）

<ふつう>

- ・事務手続きが複雑。住民票の提出等、市で確認出来るものは省略願いたい。（船橋市）
- ・いつまで続くのか不安である。（船橋市）
- ・もう少し利用しやすい様にして欲しい。（松戸市）
- ・現在該当者がいませんので、何とも言えませんが、園としては助かっていると思います。（船橋市）
- ・全体的に使用（利用）が難しく、当法人は活用していない。（船橋市）
- ・金額的には十分だと思うが、5年間限定では運用が難しい。（船橋市）
- ・国の家賃補助制度は、園が家主と契約し結ぶようになっているが、利用しにくいところがある。（松戸市）

<不満足>

- ・補助の出し方が複雑（千葉市）
- ・経験年数（5年）と決められ、賃金の不公平、収入額逆転が発生している。この補助金は、期間限定商品の様な支給で疑問を感じます（市川市）
- ・全ての職員が利用出来ることが望ましい。制約が多く利用しづらい。（松戸市）

- ・家賃に対して補助は片寄っているのでは。自宅から少し離れた所に一人暮らしの職員が今後多く出るのではないか。別の方法で均等に手当がつけられないものだろうか。(松戸)
- ・保育士だけであること。他の職員との差が出ること。契約等の事務的な作業が園対応。住宅手当金の補助の方がありがたい。(市川市)
- ・近隣の東京都、船橋市と比較すると制度内容が不十分である。(市川市)
- ・それぞれ個人の契約にして欲しい。公平性。(市川市)
- ・1～5年対象だが、永く勤務している職員にも補助して欲しい。(市川市)
- ・その補助を使った時点から10年として欲しい(現在は勤務時間で10年まで)。望ましいのは勤務している期間。(船橋市)
- ・日本中の全てに平等に出すべきである(山武市)
- ・補助金支給対象者は満足しているが、対象者ではない職員との間に格差が生じている。(浦安市)
- ・補助対象者が採用5年目までに限定され、大変残念に思っています。持ち家の方などモチベーションが下がっています。難しいとは思いますが、住宅手当を手厚くするなど良い方法はないものでしょうか。(市川市)
- ・補助機関が短く限られている為。(船橋市)
- ・補助対象者のルールが限定されすぎている。(松戸市)
- ・保育士には認められているが、看護師、栄養士が認められない。(白井市)
- ・栄養士等についても対応を検討して欲しい。(千葉市)

<制度はない>

- ・5年でもなく、4月入職以外も使えるようにする。
- ・松戸市内に寮はありません。(松戸市)

○家賃補助について、保育士以外の方(栄養士等)にはどのように対応しています

か。又、園独自のルール等を決めていますか。

- ・保育士以外も対象にしている。同じルール。(松戸市)
- ・同様に行っている。(松戸市)
- ・一人暮らしの職員に対し、40,000円の家賃補助(常勤)(松戸市)
- ・独自の家賃補助を決めている。全職員が使える。(流山市)
- ・保育士に限定(船橋市)
- ・法人独自の補助制度を設けており、月額補助金額を定めている。年数の制度はしていない。(船橋市)
- ・住宅手当を支給。(船橋市)
- ・保育士以外の希望者はいませんが、今後は対応が必要と考えています。(市川市)
- ・利用していない。(浦安市)
- ・園独自のルールで補助。(千葉市)
- ・法人規定の住宅手当を支給している。(浦安市)
- ・就業基礎の中で規程を決めている。住宅手当として。(船橋市)
- ・他市町村にも運営している園があるため取り入れにくい。(松戸市)
- ・園独自の住宅手当(上限30,000円/月)を設けている。
- ・皆平等にしている。(松戸市)

- ・保育士以外には園独自の住宅手当に則っている。(船橋市)
- ・以前は給与規程に従って支給していました。
- ・住宅手当のみ(現在は全員) (市川市)
- ・保育士以外に該当者不在の為、未対応です。(市川市)
- ・補助していない。(市川市)
- ・該当者がいないが不公平感があると思う。(市川市)
- ・園では住宅手当、上限 10,000 円/月額。(船橋市)
- ・保育士のみという規定を作って対応。(船橋市)
- ・今のところありません。(船橋市)
- ・他の保育士と同様にしている。(船橋市)
- ・以前は給与規程に従って支給しておりました。該当者が居ましたら、大変有難いと思います。(船橋市)
- ・就業規則の中で、規程を決めている。住宅手当として。(船橋市)
- ・保育士に限定。(船橋市)
- ・決めています。ただ市の補助ほど出ないので不公平に思う。(船橋市)
- ・対応していない。(船橋市)
- ・なし。給与規程で一部(少額)補助。(船橋市)
- ・保育士と同等に対応。独自のルールは特に定めていない。(松戸市)
- ・今のところ対象者がいなかったため、今後対応できるように検討中。(松戸市)
- ・園独自のルールで補助。(千葉市)
- ・無し。平等に出すべきである。(山武市)
- ・法人規定の住宅手当を支給している。(浦安市)
- ・利用していない。(浦安市)
- ・保育士以外には対応していません。(市川市)
- ・実家から通える範囲を超えている職員のみ利用可としている。実家から通えるが、一人暮らし希望者に関して利用不可にしている。
- ・現在、家賃補助の制度は利用していない。住宅手当を支給している。(船橋市)
- ・法人独自のルールに従っている。(松戸市)・月額 40,000 円に支給。(松戸市)
- ・当園では、今のところ家賃補助利用していないので、園の給与規程にそって行っています。(松戸市)
- ・保育士以外の職員については、就業規則通りに行っている。(浦安市)
- ・決めていない。どこからも補助が出ない規則は利用しない。(白井市)
- ・正規職員には支給しています。(白井市)
- ・職種に関係なく、一定 1 か月 20,000 円の住宅手当を支給している。(浦安市)

○新規採用支度金の額についてどう思われますか。

十分満足 (1) 満足 (8) ふつう (18) 不満足 (6)
 制度はない (20) 無回答 (5)

<十分満足・満足>

- ・補助金実施上今年度からの支度金ですが、昨年度（29年2月採用）職員は2か月の差で対象外となり又今年度4月より同時に採用した保育士と栄養士に不公平感が残る支度金でした。園の負担で栄養士にも同額出しました。（市川市）
- ・新卒の職員はお年玉のような感覚でとても喜んでいてくれる。（松戸市）
- ・2年勤務したら、返還なしなので2年で辞めて他市へということになるのではという不安。保育士にしかない制度なので不公平。他市に比べ少ない。（市川市）
- ・家庭の経済状況に関係なく、資格が取れる。（船橋市）
- ・今後、船橋市の就職希望者が参加すると考えられる。（船橋市）

<ふつう>

- ・制度について反対ではないが、保育士を採用後初めて修学金の金額免除対象者であることを知る。採用の選考段階で、本人が必ず申し出るような制度にして欲しい。（船橋市）
- ・既卒の採用にもあると良い。（流山市）
- ・1年前の職員にはでない。（市川市）
- ・補助金に実施上今年度からの支度金ですが、昨年度（H29年2月採用）職員は2か月の差で対象外となり又、今年度4月より同時に採用した保育士と栄養士に不公平感が残る支度金でした。我園では園の負担で栄養士にも出しました。（同額）（市川市）
- ・まだ範囲が狭い。（船橋市）
- ・まだ実感はありませんが、船橋市で働く意志を確保出来ればと期待しています。（船橋市）
- ・直接その制度は使用していない。（船橋市）
- ・利用条件のしぼりが多い為利用しづらい。本人が利用の希望をしなかった。（松戸市）
- ・利用予定なし（松戸市）
- ・制度としては良いと思います。（松戸市）

<不満足>

- ・同年在住ではないと対象にならず格差がある為使いづらい。（松戸市）
- ・松戸市在住でないと対象にならず、使えていない。（松戸市）
- ・新規採用とすると、少し前に勤務している人に不満が出るのでは。安い給料で今まで頑張ってきている先輩の事も考慮して欲しい。（松戸市）
- ・日本育英奨学金と併用出来るのか。（船橋市）
- ・もっと付けて欲しい。（市川市）
- ・日本中の全てに平等に出すべきである。（山武市）
- ・必要ないと考えます。（市川市）

<どちらともいえない>

- ・日本育英会奨学金と併用出来るのか。（船橋市）
- ・就学資金はあるが、支度金はない。
どのような用途があるのか教えて頂き、市に要望したい。（船橋市）
- ・支度金はあるフェアの採用者のみになっている。（浦安市）
- ・取り合いになるような制度はしない方が良い。今いる職員を大切にすべき。（白井市）
- ・必要を感じられない。又は地方から上京する者のみとすべき。（浦安市）

○市独自加算についてのご意見又、改善提案などありましたら、お書き下さい。

- ・他市のように明確な支払い方にして欲しい。(市川市)
- ・全ての保育施策において、他市より3年遅れている(市川市)
- ・一時保育、人件費の採算が合わない。(市川市)
- ・調理員に職員を認めて頂きたい。(市川市)
- ・十分頂いている。(船橋市)
- ・開園して50年。以前に比べれば大満足です。その反面書類作成に大変な労力が必要なのでその面改善されると助かります。(船橋市)
- ・対象者の枠を広げて欲しい。(船橋市)
- ・特になし。(船橋市)
- ・他の市に比べて船橋市は恵まれていると思う。ただ、栄養士の家賃補助など平等であって欲しい。(船橋市)
- ・良いと思う。(松戸市)
- ・発達センターに通っているのに対して、プラス1人の保育士を付けて欲しい。又、これが1人のカウントではなく、3人以上は2人とか増やして欲しい。(松戸市)
- ・この制度が長く続いて欲しい。(松戸市)
- ・どれも不公平感があり、十分とは思っていない。(松戸市)
- ・園に裁量を持たせるべき。報告の簡略化。ペーパーではなくPDF等への変更。(松戸市)
- ・賃金に関する補助額が年度途中で確定したりするが、翌年度4月開始となるような事前対応が出来ないか。公定価格は単価が変更するので分かりやすいが、市独自加算の場合は、個々に補助制度の単価・要件変更などが、年度途中でバラバラで発生する為、最終的に全体に収益がどれくらいになるか分かりにくい。そのような中で、賃金改善の補助金割合が高くなると、人件費比率を適正にする為の年度計画が出しづらい。市単の情報開示のスピードアップと説明資料の精度向上を望みます。(松戸市)
- ・各市の制度について県として対応する難しさがあると思いますが日本のどこに生まれても良質な保育が出来るようにしてもらいたい。
- ・市等で賄いきれない部分は当然あるのだから、国県がその部分を補うべきである。(山武市)
- ・同施設内で働くものでも今回の処遇改善で大きな額の差が出てきてしまった。全職員あつての施設なのである程度平等な額面にして頂きたいです。他職員から多くの申し出がありました。(大網)
- ・給与調整額。(浦安市)
- ・処遇改善iiを全員が対象となるように市独自の補助を検討して欲しい。(船橋市)」
- ・船橋市の対応は、一定の評価ができると思います。(船橋市)
- ・記念品は不要。その他の金銭、商品券をご提案します。(松戸市)

- ・今回の制度は、6H20日以上働くひとにはメリットがあるが、それ以外の非常勤職員にどう配慮したら良いか悩む。(白井市)
- ・市の財政が苦しいという理由でなのか、補助金が出ない状況です。(白井市)
- ・保育士等の処遇改善を図る為、給与の上乗せについて助成。月額3万円(市補助+県補助)
- ・現在、社会保険料を差し引いた金額を支給しているが、額面が低く感じるので上乗せして欲しい。家賃補助は全員に1万円で良いから支給して欲しい。(浦安市)

2、キャリアアップ補助金(処遇改善II)についてお書き下さい。

○どのように支給する予定でいますか。具体的に教えて下さい。

- ・副主任（2名）4万、主任（1名）3万5千円、中堅保育士（主担任）2万、職務リーダー 5千円
- ・現在検討中です。
- ・国の基準通り。
- ・副主任 4万、主任 2万、栄養士 2万、リーダー職員等 5千
- ・副主任 2名×40,000、専リーダー 10名×10,000、リーダー 3名×5,000
- ・副園長 3万、リーダー保育士4万、サブリーダー保育士2万、専門リーダー 5千円。
- ・主任 20,000円、専門リーダー（支給すべき人数の1/2）2人 40,000円
専門リーダー（3年目以降）4人 25,000円
サブリーダー（1, 2年目）6人 5,000円
- ・現在検討中です。職員間で不満が生じないよう迷っている。
- ・昨年度までは、年数に応じて基本給の支給率（数字を決めてアップしておりました）職員も納得してくれて大変喜び、良い雰囲気楽しい幼児保育をしております。
- ・4万円支給を行う人数に対して、4万円支給し、その他担当を決め、役職者に対応する予定。
5千円については、それぞれ担当を決めて配分予定。
- ・最終検討中。
- ・副主任 40,000円、主任 20,000円、専門リーダー等 20,000円、各リーダー5,000円
- ・主任 30,000円、副主任 40,000円、専門リーダー 10,000円、職務分野別リーダー 5,000円
- ・副主任 40,000円、栄養士 40,000円、専門リーダー 30,000円×2人、担任保育士 10,000円×6人
5,000円×3人
- ・副主任が実際おり、4万円の支給人数と合致するので、その通り支給し、残りを対象人数で割りこんでいる。
（6年以上の勤務者が殆どである為、概ね 12,000円となる）5,000円支給者も対象人数と合致している。
- ・4万円の職にそのまま人数通り。
- ・本年度は支給予定なし。
- ・主任 35,000円、副主任（2人）40,000円、専門分野リーダー（2人）20,000円、
専門分野リーダー（1人）5,000円、職務リーダー（2人）5,000円
- ・副主任 40,000円、リーダー 5,000円、他は検討中。
- ・使用しません。
- ・検討中。
- ・主任 39,000円、副主任 40,000円、リーダー5,000円
- ・まだ具体的に決まっていません。（副主任の40,000円のみ決めている）
- ・主任 39,000円、副主任 40,000円、リーダー5,000円
- ・まだ動きがあるのではないかとということで取り組んでいない。
- ・主任 25,000円～30,000円、副主任 40,000円、他キャリアやスキルに応じて15,000円～30,000円の手当。
5,000円の手当は新卒～3年目の職員へ。
- ・主任に39,000円とすると園長と変わらない基本給となる。40,000円～5,000円の支給方法難しいと思う。
- ・検討中ではあるが、出来るだけ幅広いメンバーに支給出来るように考えている。
- ・主任 39,000円、副主任 40,000円、リーダー 5,000円
- ・まだ決めていない。
- ・主任 35,000円、副主任 2名 40,000円、15,000円3名、5,000円2名
- ・40,000円、5,000円を必ず支給する職員以外の職員に対して i、ii を合わせてなるべく差を少なくして支給。
- ・40,000円が7人、5,000円が4人となりそうです。主任に38,000円、副主任3人 40,000円、

- ・専門リーダー4人に5,000円、職務分野別リーダーがまだ人数・金額とも未定です。
- ・現在支給出来るように調整中。
- ・4年間で全員に同額支給出来るようにする予定。副主任やリーダーを毎年変更しトータルで同額になるように予定を組んだ。研修が大変になるが現在の状況では研修を実施出来るのかどうかも分からないので、来年以降は最低1つの研修を受ける等の措置をなされると思われる。
- ・主任 36,000円、副主任 40,000円、専門リーダー 40,000円×3人、副専門リーダー 21,000円×4人、分野別リーダー 5,000円×5人
- ・未定です。
- ・今年度においては一時金で支給予定です。
- ・主任 38,000円、その他 専門リーダー 22,000円～40,000円
- ・まだ理解出来ておりません。
- ・副主任 40,000円/月、乳児主任、幼児主任 20,000円/月、分野別リーダー5,000円/月
- ・未定です。
- ・まだ検討中です。
- ・主任 39,000円、副主任 40,000円、その他リーダー、その他リーダーに7,000円～35,000円で配分します。
- ・主任 20,000円、副主任 40,000円、部門リーダー20,000円、副部門リーダー 5,000円
- ・主任 40,000円未満、副主任 40,000円、乳児幼児リーダー 40,000円、その他職種リーダーで配分予定
- ・主任 39,000円、副主任 40,000円、リーダー 14,000円、サブリーダー 5,000円
- ・具体的に決まっていない。
- ・副主任 2名 40,000円、食育担当主任（調理）40,000円、看護師、早番担当 乳児支援等 25,000円
クラスリーダー 10,000円、イベント担当リーダー 8,000円
（基本8時間、20時間以上働いている人に全員に配る）
- ・主任1人 37,000円、専門リーダー 11,000円ずつ、副リーダー 5,000円ずつ
副主任 2人 40,000円ずつ、職種別リーダー 5,000円ずつ、副リーダー 5,000円ずつ

○この補助金支給に合わせて、園内の役割分担や業務内容、組織に変化や改善、又、

これからその実施予定はありますか。具体的に教えて下さい。

- ・園長、主任手当の見直し。
- ・予定なし。
- ・担当が明確になる。
- ・各分野のリーダーを決めます。→各自覚、責任感を持って仕事に取り組んでくれると思います。
- ・副主任を増員し、各年令の責任者として職員に対する情報の提供、保育内容の向上や研修の充実に繋がること

を目的としております。我園の子どもの定員が大きく、前年度までは主任と副主任の2名だけでは難しかった事が実現出来る事を期待しております。

- ・特になし。
- ・現在は未検討。
- ・ありません。
- ・現在でも、経験年数や保育者に力量に合わせて業務内容や研修を考えているので、特に変化はありません。
- ・只今、検討中。
- ・乳児、幼児、障害児、食育（アレルギー）、保健衛生（安全対策）、子育て支援（保護者支援）、マネジメント、担当者等を予定。
- ・最終検討中。
- ・特に変化はない。
- ・専門リーダーと職務分野別リーダーの職を新たに設置した。
- ・特段この為に変える予定はありませんが、今まで自然に役割や業務を分担していたので、そのリーダーを作り、発令することにしました。
- ・現状の園務分掌に合わせていく予定であるが、リーダーという役名でないので、業務分掌の担当係名とバランスをとることになる。
- ・今年度は支給予定がないので、今後検討する。
- ・改善を予定していますが、調整中です。
- ・リーダー的立場の職務内容を整備する必要がある。
- ・使用しません。
- ・園の業務に責任を持ち行動出来る人材となるように。
- ・実務の分担（会計に関するもの等）金額に合わせた仕事を増やす事で、経験年数ではなく、増えた仕事に対しての手当であると説明の根拠とする。
- ・実務の分担（会計に関するもの等）金額に合わせて仕事を増やす事で経験年数ではなく、増えた仕事に対しての手当であるという説明の根拠とする。
- ・4万円のプラスになるのであれば、役割分担をしっかりと決めて責任を持って勤務するように伝えるが、急に変わるものではないだけに難しいと思う。
- ・主任の仕事をうまく割り当てることで、主任の仕事を軽減した他の職員は役割を与えられることで責任を自覚すると共に自身を持たせたい。
- ・予定あり。
- ・主任や園長までも逆転し、同じになってしまう。
- ・それぞれの職務を明確にしました。
- ・キャリアアップの研修が構築されればその研修を受講出来るような環境にしなければならないと考えていますが、その他には特に予定はありません。
- ・4年以内に文章による昇級制度の明確化を行い実施する予定。4年後には制度に則り、給与（キャリアアップ含む）を支給する。
- ・委員会、役割分担などにより仕事づけをする。
- ・組織構成の変更の必要性を感じている。
- ・環境リーダー、乳児保育リーダー、育児相談リーダー、研修リーダー、体操リーダー、食育リーダー、看護リーダー、地域子育てリーダー
- ・園側（保育園運営規定）に明記。
- ・手当と支給する。またそれに伴い、園内の役割や業務内容の追加をすることで、さらに保育士の仕事量が増え

るのではないかという思いが消えずにいる。現在は検討している。

- ・検討中です。
- ・それぞれの役割に応じた発令をする予定。
- ・検討中。
- ・現在役割分担について代表者会議等で進めている状態です。
- ・実施予定であり、内容を検討しています。
- ・あまり変えることはない。
- ・すでに役割分担をしているが、補助金支給に合わせてそれぞれの役割において、今よりも責任をもってもらい、責任を持つという意味で意識改革を行う。
- ・10年前後勤務している職員が多く分担が難しい。やる気がなくなる職員がでないか心配。能力の差はあれど1人ひとりが大切な存在。あまりにも金額の差が大きく、園によってはあてはまり憎いと思う。

○この制度をどのように改善すると、よりよい（使いやすい）制度になると考えますか。

- ・思いません。
- ・園長、主任にも対応して欲しい。
- ・もっと分かりやすくして欲しい。国の裁量があるのは良いが。
- ・経験年数等では、賃金の改善対策が難しいので、各園に支給を任せて頂き全職員の賃金アップになる事が望ましいと考えます。
- ・全ての職員に同額。年数に応じた支給。
- ・自由裁量額をもう少しだけ増やしてもらえると助かります。
- ・だんだん難しくなり、もう一度簡単に書類が出来る大変嬉しいです。
- ・補助金の配分、金額（支給額）、人数は法人独自で算定出来るように改善して欲しい。
学園、法人単位での補助金制度として検討して欲しい。
- ・40,000円及び5,000円の支給者の数を確定するのではなく、各園の裁量の任せて欲しい。
研修の内容や方法をもっと具体的に示して欲しい。
- ・必ず40,000円の人を○人というより、園に任せてもらえると平等に又年数や力のある人に上手に分けていける。
- ・研修を必須にしているが、休暇も思う通りにあげられない中、個々に研修時間を決められるのは厳しい。
- ・研修を船橋市及び船保協で受けるものと認めて欲しい。
- ・全保育士対象（もらえない職員がいないように）
- ・根本的に検討し直して欲しい。研修に出た人だけではなく、出せる体制にすることも大切な要素。
これを無視していくと職場の職員間の複雑な関係性が出てくる可能性もある。又、出られる余裕にある体制でないといけない。
- ・手順、段取りが多い。主任、園長のことを考えると導入しづらい。保育士は女性が多いのに、年度途中で産休等に入って別の人になると、その後の調整が手間。特定の人ではなく、園全体で使用出来るように改善したほうが良い。公平が保てない。
- ・継続できると良い。
- ・この制度は廃止して、その分公定価格の増額として欲しい。不公平感があり職員のモチベーションが下がるおそれがある。
- ・法人内で4万円対象者の融通をきかせることが出来るようにする。施設で能力が高い職員が均一に配置されているわけではないので。
- ・法人内で対象者の融通をきかせて欲しい。

- ・施設単位での加算対象人数が確定されているが、法人単位で人数確定して欲しい。(施設間移動がしにくくなる)
- ・モデルケースの平均勤続年(園長24年、主任21人、保育士等8年)にマッチしない施設の場合園長や主任との賃金バランスがとりづらい。(逆転現象が発生)。付与金額や支給人数を施設単位で調整出来ないか。
- ・研修内容、回数、場所についても未定な状態。平成30年度以降についても未定、自治体も把握しきれてない制度を現場導入させる事はいかなものか。
- ・補助金は全額使うことをルールとしつつ、配分等のくくりは外して欲しい。
- ・研修時間を少なくする。
- ・園全体がやる気になれる制度であって欲しいです。
- ・〇〇年の職員には、〇〇円加算となると、理解しやすくなるかと。
- ・40,000円、5,000円とも12ヶ月分しか支給されないが、月々支給しなければならないとなると、賞与の計算には入らないことは可能だが、労働基準法施行規程に定められている時給の計算には入らざる得なくなり、超過勤務分が発生することになる。社会保険料事業主負担は支弁されるが、賞与や超過勤務手当に反映されない40,000円、5,000円×12ヶ月分×人数分でおさまる支給方法にして欲しい。
- ・給与水準自体安すぎるのだから、役割分担などと言うのではなく、補助金を出すべきである。又、将来国を支える(人)を育てているのであるから、保育士の資質や人としての品格向上の為に研修で学び反映できる様、出張者を補う補助者を増やせる財源を頂きたい。
- ・4万円固定を半分数にする事を廃止して欲しい。他職種との差額で4万円になっているが、4万円をそのまま支給すると、園でのバランスが崩れ、支給額に大幅なズレが生じてしまい、経営を圧迫する。最低2万ほどにし残りは全員にお金がいけないとおかしい。研修に行けるのは他職員がその分仕事をしてくれるからである。その事を理解して欲しい。研修に行っていない職員は遊んでいるわけではない。悪制度である。
- ・この制度は、多くの問題をかかえているので、お金と研修をきり離して欲しい。
- ・金額の調整がもっと出来ると良い。それに合わせて研修について具体的には未定だが、研修内容の調整が出来ると良い
- ・全職員に月額40,000円以上に確保支給出来ること。
- ・保育の仕事に誇りが持てるよう、一人ひとりが頑張っている所を細かく評価し結果として給与アップに繋げていく。一般企業とは異なる業種なので役職を与えてということでは組織は成り立たないと感じます。キャリアアップがマイナスをいうことでは決してありません。もう少し全体のアップを考えられないものかた悩みます。
- ・年数でアップしていく形が良いと思います。
- ・40,000円と金額を固定にするのはやめて欲しい。
- ・新卒者だけではなく、長年貢献している中堅、ベテラン保育士も優遇されるような補助金を検討して頂きたい。
- ・施設長への処遇改善、また利用者(保育園)が減少してきた場合の処遇改善ii、該当者の人数合計が現状のままではいけないのか。定員を超えた利用者がある施設では近い将来、処遇改善iiの該当者は減り、給与の減額も起こりうる。
- ・副主任が40,000円処遇されることで、主任との給与の差がなくなり、主任の職務に対して、副主任の職務力量が仕事量、質と力が少ないので、金額を下げて支給対象者を増やす、園独自で柔軟に対応出来るようにして欲しい。
- ・役割分担を考えるのが難しいです。具体的な実行プランを検討している段階です。
- ・研修内容を既存のもので対応してもらえたらと思います。
- ・非常勤職員をどう処遇していくか悩む。(8時間20日以下で働いている人達)
6時間20日以上職員は25人いるが、計算上も対象者は17名。実質配分計算上は9名となり

配分に悩む。

- ・ 1人40,000円とか1人5,000円とかではなく、園にいくらという支援が良いと思う。
- ・ 経験年数が長く、同じ位の経験年数も多いのでリーダーだけですと加算する人とならない人での差が出来る。対象とならない人のモチベーションもあげていけるような段階や手当も組み込まれると良い。
- ・ 主任、副主任等は2～3万の加算。他には研修（決められた）を受けた物。成果ありきの方が良い。
（処遇改善ii）又は先に自分の希望や目標設定を決めることで、成果を出したところで後から支給で良い。
家賃補助については、金額が下がっても平等にして欲しい。もらえなくなった時に生活バランスが崩れてしまいそうです。

3、その他

今回のアンケートを終えてご意見、ご感想、研修会のご提案、又千葉県民間保育振興会についてのご意見、ご要望、さらに園でお困りのこと、要望を出して欲しいこと、振興会にやって欲しいことなど何でもお書き下さい。

- ・ 振興会で処遇改善iiについての勉強会。
- ・ 障害児、気になる子についての支援について
- ・ 頑張ってください。
- ・ 処遇改善iiについては職員間の不公平感が出てしまうと、退職にも繋がり兼ねないので、もう少し園側に分配の割合を任せて頂けると有難いです。
- ・ 今丁度忙しい時期なので、満足な回答も出来ず、申し訳ございません。
- ・ いつもありがとうございます。変革の時期を迎え不安になります。今後も宜しくお願いします。
- ・ 処遇改善加算について 重責を担う施設長に対して、処遇改善が行われないのではおかしい。職員がいきいきし安心して働ける職場作りを実践している施設長に対しても考えてもらいたい。
- ・ 来年度以降の研修（処遇改善ii要件）の実施主体は県でしょうか？給与改善が継続して行われる様要望して欲しい。又、予備保育士等の補助額の増額を希望（保育士賃金増に伴い法人負担が増えている）主任手当も現状に合っていない。保育支援設置補助金の要件などとても使いづらい。市には要望を出している。各市からの要望を県担当者が真摯に受け止める様に進言して欲しい。
- ・ 保育所の内容をもう少し考えて進めて頂きたかった。補助金、手当、上乘せよりも一人の保育士の園児数を少なくする方法は考えて頂けないものか。新指針はもっと保育士への課題が多くなるのでは。
- ・ 処遇改善iiを進めたいが情報が市からし入ってこないので進められない。
- ・ いつもさまざまな活動、ありがたいです。
- ・ 補助金申請書類の形式がいろいろ変わり、市担当者に聞いても要領がつかめず理解しないまま、何とか仕上げていく所がある為、書類作成の研修があると嬉しいです。（その他の書類についても）
- ・ 処遇改善iiの内容は現場のバランスを崩す制度である。「げんだ」にあるように「あそぶ」の部分を改善して欲しい。園主導だと一般社会との常識とのかなりズレがある事を理解して欲しい。
- ・ 研修会の日程を早く教えて頂けると研修計画が立てやすくて宜しく申し上げます。
- ・ 園長になり2年目ですが、毎年の様に制度が変わり四苦八苦しています。新しい制度等分かりやすく解説して頂き、勉強していきたいと思っておりますので。宜しくお願い致します。
- ・ 経営セミナーを実施。（保育制度、社会福祉運営等）
- ・ 保育園に関する研修に参加させて頂いているが、さらに充実をお願いします。
- ・ 地域区分の見返しを働きかけて欲しい。
- ・ 処遇改善で多少良くなったが、近隣市で差がある収入格差は経営上厳しい。定員枠を増やしてと言われても

財源がない。

- ・新保育所保育指針の改定のポイントと解説。
- ・補助金等の申請手続きの仕方や理解を深める為の研修。

今回のアンケートも回答された方について

○現在の役職○

理事長（ 4 ） 園長（ 39 ） 副園長（ 5 ） 主任保育士（ 3 ）
その他（ 5 ） 無回答（ 2 ）

今回のアンケートご協力頂き、ありがとうございました。

千葉県民間保育振興会 緊急企画！！

保育士等の処遇改善等加算セミナー

～先生方のお悩みにお答えします！！～

処遇改善等加算Ⅰ
処遇改善等加算Ⅱ
ってなに？

キャリアパス要件
って！？

加算人数
・
加算額は？

配分方法は？
研修は？

制度を上手く
活用しよう！！

就業規則や
給与規定の変更
(案)

日時 2017年9月27日(水) 14時～17時(受付13時30分～)

会場 三井ガーデンホテル千葉 千葉市中央区中央1-11-1

主催 千葉県民間保育振興会

講師 指吸会計センター株式会社

参加費 3,000円／1人(資料代含)
※当日受付にて領収書を発行いたします



参加をご希望の方はFAXにてお申し込みください(9月21日〆切)

施設名:

参加人数:

名

FAX返信

047-333-3779

返信及び問い合わせ先: さくら保育園 TEL047-302-8301飯島(いいじま)宛